

# ULTRADASH HW1 HARDWIRE KIT



製品説明書

UltraDash ACC電源供給降圧ケーブルキット（電力線）HW1をご購入いただき、誠にありがとうございます。以下は本製品の各部分の機能と正確な設置方法についての説明です。設置前によくお読みください。

本製品は12Vの一般車両及び24Vの大型車両にご使用いただけます。

## 各部分と操作方法



前方



上部



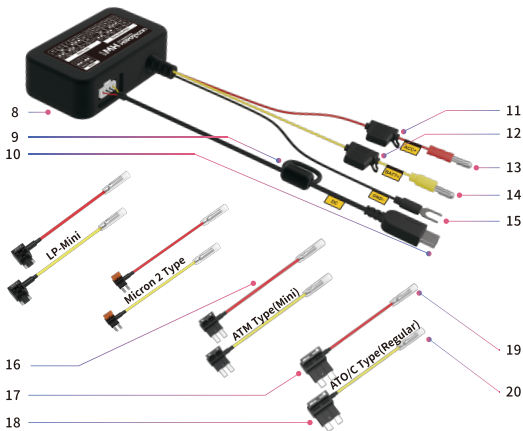
後方



底部



3M両面シール



1. **電源ボタン**：本体の電源をオン/オフします。ONにすると低電圧保護とタイマーがオンになり、OFFにするとオフになります。OFFにしておくとも低電圧保護が最低設定になり、エンジンが始動（ACC電源を感知）すると電力供給を開始します。一般車両のシガーソケットケーブルと同様に使用します。
2. **電圧・タイマースイッチ**：4つのスイッチによる組み合わせで最低取得電圧とタイマーを設定します。機能については以下の説明をご覧ください。
3. **電源指示灯**：点灯時は本体が車両から電力を取得しています。消灯時は車両から電力を取得していません。
4. **降圧ケーブル**：赤のACC電源ケーブル、黄色の永久電源、接地ケーブルで構成されています。長さは1mです。
5. **電源ケーブル**：ドライブレコーダーに給電します。HW1-A/HW1-Bのケーブルは長さ3m、HW1-C/HW1-Dの前方ケーブルは4m、後方ケーブルは6mです。
6. **簡易ガイド**：スイッチの組み合わせを表示しています。設定の際にご参照ください。
7. **3M両面シール**：本体の底部に貼って、車内の平らな部分に固定します。

8. **降圧器：**12-24V電源を5Vに変換する電圧安定装置を内蔵しており、ドライブレコーダーに給電します。
9. **フェライトコア：**電磁干渉を軽減させます。ケーブルを数回通してください。一般使用の場合は通常不要です。
10. **5V電源出力ケーブル：**Mini USBコネクタ（CAM）をドライブレコーダーまたはマグネット充電スタンドのDC入力ポートに接続し、反対側の白いコネクタを降圧器に接続します。本製品は4種類の5V電源出力ケーブルがありますので、型番に合ったケーブルをご購入ください。HW1-AはシングルI型、HW1-BはシングルL型、HW1-CはダブルI型、HW1-DはダブルL型です。
11. **正極 (+) ACC+電源ケーブルヒューズ：**ACC電源ケーブルの電気回路を保護します。
12. **正極 (+) BATT+永久電源ケーブルヒューズ：**永久電源ケーブルの電気回路を保護します。
13. **正極 (+) ACC+電源ケーブルオスコネクタ(ACC+)：**ヒューズタップのメスコネクタに挿入します。接続部分をラジオペンチで平らにし、抜けないようにしてください。その後、ヒューズタップを車両のACC電源ヒューズスロットに接続します。
14. **正極 (+) BATT+ 永久電源ケーブルオスコネクタ(BATT+)：**ヒューズタップのメスコネクタに挿入します。接続部分をラジオペンチで平らにし、抜けないようにしてください。その後、ヒューズタップを車両の永久電源ヒューズスロットに接続します。
15. **負極 (-) 接地ケーブル (GND-)：**コネクタを車内の接地できる場所に固定してください。
16. **ATO/C(標準)、ATM(ミニ)、Micro 2、Low Profile Mini 型ヒューズタップ：**ヒューズタップは4種類あり、それぞれ赤と黄色に分かれています。大部分の車両に対応可能です。車両の説明書をよくお読みになり、ヒューズのタイプをご確認ください。電源ケーブルとヒューズタップの接続部分を平らにすると、抜くことができません。
17. **正極 (+) ACC+ヒューズタップコネクタ：**ACC電源ヒューズスロットに接続します。ヒューズボックスのスロットから抜き取った車両ヒューズをヒューズタップコネクタ上部のスロットに接続します。このコネクタを車両ヒューズボックスの空いているスロットに接続しないでください。故障信号が表示される可能性があります。
18. **正極 (+) BATT+ヒューズタップコネクタ：**永久電源ヒューズスロットに接続します。ヒューズボックスのスロットから抜き取った車両ヒューズをヒューズタップコネクタ上部のスロットに接続します。このコネクタを車両ヒューズボックスの空いているスロットに接続しないでください。故障信号が表示される可能性があります。



- 19. 正極 (+) ACC+ヒューズタップメスコネクタ**：ACC電源ケーブルのオスコネクタを挿入します。接続部分をラジオペンチで平らにし、抜けないようにしてください。その後、ヒューズタップコネクタを車両のACC電源ヒューズスロットに接続します。
- 20. 正極 (+) BATT+ヒューズタップメスコネクタ**：永久電源ケーブルのオスコネクタを挿入します。接続部分をラジオペンチで平らにし、抜けないようにしてください。その後、ヒューズタップを車両の永久電源ヒューズスロットに接続します。

設置前に以下の注意事項をよくお読みください。

### 安全について

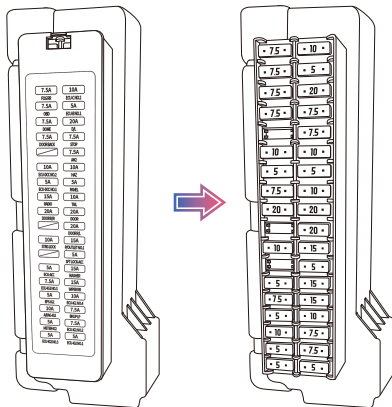
- 設置時は車両のエンジンを停止し、ドライブレコーダーをオフにしてください。
- ケーブルは切断しないでください。本体が故障する可能性があります。
- 正極と負極を間違えないように設置してください。
- 安全のため、確実に接地させてください。

### 特別な注意

- 設置前に専門の技術者に相談してください。何か疑問がある場合は、車両技術者に問い合わせて正しく安全に設置することを推奨します。
- ヒューズボックスに接続する前に、ケーブルが正しく接続されているか確認してください。正しくないとバッテリーが損壊する可能性があります。
- 安全の指示と説明に従ってください。不正確な設置は製品と車両を損壊させる可能性があります。その場合、保証及び賠償の対象外です。

### ステップ1: ヒューズボックスを見つける

車両のヒューズボックスは通常ハンドルの下にあります。詳細は車両の説明書を参照ください。ヒューズボックスの蓋を軽く引いて外し、助手席のグローブボックスに入れておきます。ヒューズタップを接続すると、蓋を取り付けることはできません。



## ステップ2：ヒューズを抜くスロット2つを見つける

本体はACC電源と永久電源をしますので、この2つのスロットを見つけます。7.5A～15Aのヒューズを使用してください。ヒューズの機能は蓋に表示されています。詳細は車両の説明書をご参照ください。以下は例です。

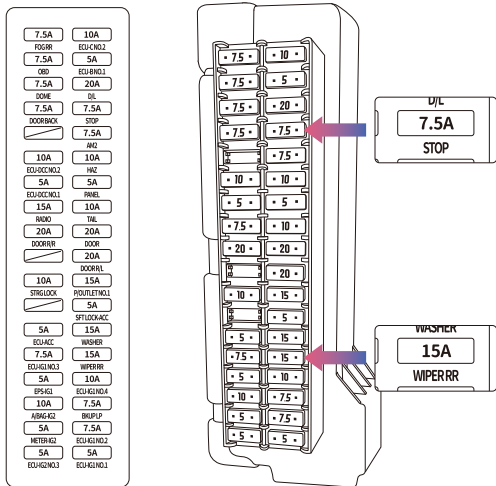
ACC電源：WIPER RR (リアワイパー)

永久電源：STOP (ブレーキランプ)

マルチメーターでスロットが永久電源かACC電源が確認することもできます。

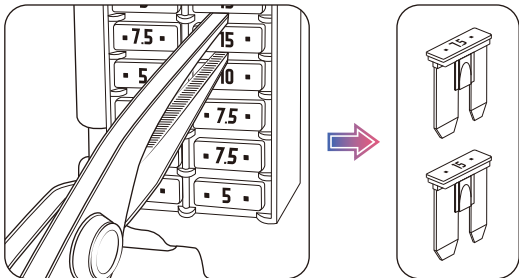
マルチメーターを12Vに調節し、赤いプローブ（正極）を測定したいヒューズスロットに挿入し（先にヒューズ抜き取り用工具でヒューズを抜いておいてください）、黒いプローブ（負極）を周囲の金属部分に触れさせてください。車両のエンジンが停止中、12V電源を測定した場合、そのスロットは永久電源です。エンジンを始動した後、12V電源を測定した場合は、ACC電源です。

注意！空いているスロットに接続しないでください。故障信号が表示される可能性があります。



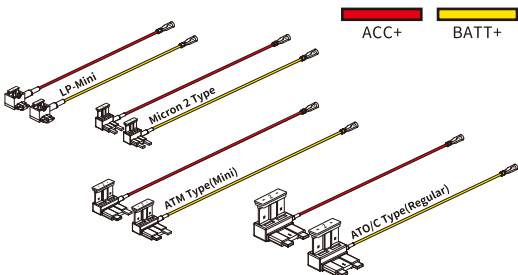
### ステップ3：スロット2つのヒューズを抜く

ヒューズ抜き取り用工具でヒューズボックスの永久電源とACC電源のヒューズを抜きます。その他の工具は使用しないでください。抜き取りにくだけでなく、外殻が壊れてヒューズが損壊します。



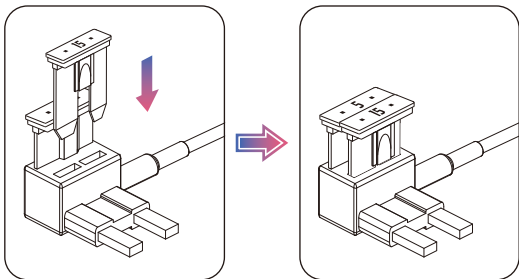
### ステップ4：ヒューズタップを選ぶ

抜き取ったヒューズの大きさを確認してヒューズタップを選びます。ヒューズタップはTO/C(標準)、ATM(ミニ)、Micro 2、Low Profile Mini 型の4種類が付属しており、それぞれ赤をACC電源に、黄色を永久電源に使用します。大部分の車両に対応可能です。



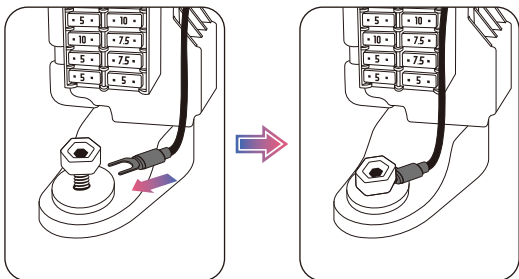
### ステップ5：抜き取ったヒューズをヒューズスタップコネクタに挿入する

ヒューズスタップには2Ampまたは5Ampのヒューズが付いていますが、本体を保護するためのものですので、動かさないでください。ヒューズスタップ1本につきヒューズは2個付きます。



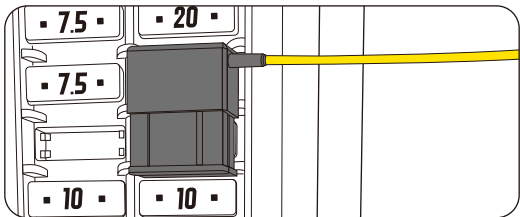
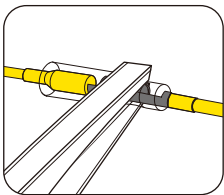
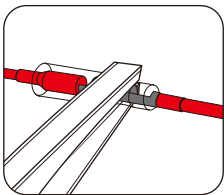
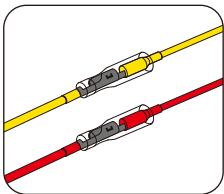
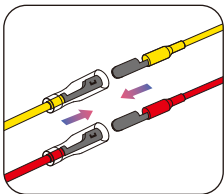
### ステップ6：負極を接地させる

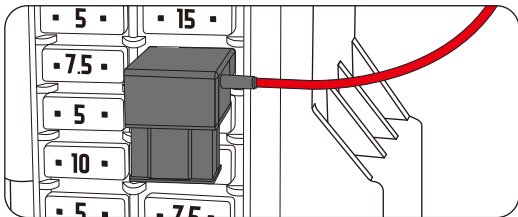
黒い負極 (-) の接地ケーブル (GND-) を接地させます。ヒューズボックスの周囲の金属部分にナットがついていますが、いずれかひとつをレンチで緩めてコネクタを取り付け、ナットを締めて固定すれば接地完了です。



### ステップ7：ケーブルとヒューズタップを接続してヒューズスロットに戻す

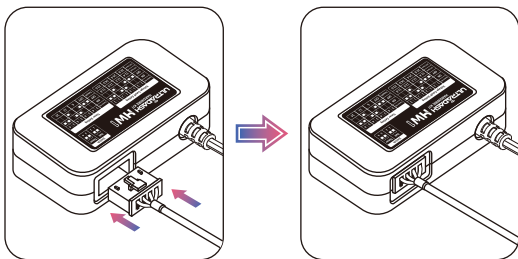
赤い正極 (+) ACC+電源ケーブルのオスコネクタをACCヒューズタップのメスコネクタに挿入し、黄色のBATT+永久電源ケーブルのオスコネクタを永久電源ヒューズタップのメスコネクタに挿入して、接続部分をラジオペンチで平らにし、抜けないようにしてください。その後、ヒューズタップをそれぞれに対応する車両のヒューズスロットに接続します。





#### ステップ8：降圧器と5V電源出力ケーブルに接続

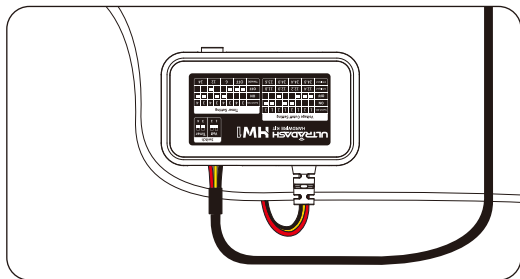
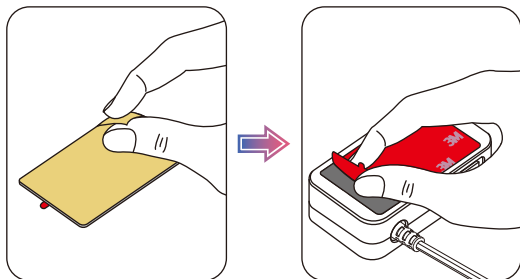
5V電源出力ケーブルの白いコネクタを見つけて、降圧器に接続します。  
白いコネクタはカチッと音がするまで最後まで押して挿入してください。



### ステップ9：3M両面シールを貼る

3M両面シールの黄色いシートをはがし、本体底部に貼り付けて30秒押さえます（簡易ガイドの上に貼らないでください）。本体を設置する位置の汚れを落とし、赤いシートをはがして本体を貼り付け、30秒押さえて固定します。

**注意：**3M両面シールは消耗品です。長期間経過しますとはがれますので、新しいシールに交換してください。

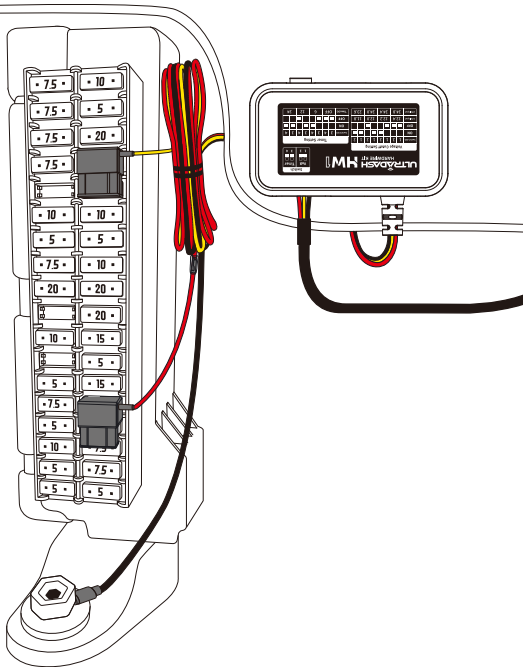




## ステップ10: ケーブルを整理する

余分なケーブル（入力/出力側）は結束バンドでまとめて周辺のケーブルに固定するか、フロアマットの下に収納してください。ドライブレコーダーへの出力については、ドライブレコーダーの製品説明書をご覧ください。

これで設置は完了です。



設置完了後、以下の方法で正しく設置されているか確認してください：

エンジンが停止している状態で、本体の電源ボタンがOFFの時、青いランプが消灯。

エンジンが停止している状態で、本体の電源ボタンがONの時、青いランプが点灯。



エンジンが停止



電源がONの時



電源がOFFの時

## 降圧ケーブルの機能

本体の電源ボタンをオンにすると、以下の機能が作動します。

4つのスイッチで低電圧保護とタイマーを設定できます。

**注意：**

- 機能を使用するため、電源は必ずオンにしてください。
- 本製品は停車監視モード用です。録画を継続したい場合、エンジンを停止した後、手動でドライブレコーダーをオンにしてください。設定した低電圧保護の条件またはタイマーの時間に達すると録画を停止します。



低電圧断電保護 タイマー

- **低電圧断電保護：**車両バッテリーの電圧が設定値を下回った時、自動で車両への給電を停止します。電圧条件は本体の2つのスイッチで設定できます。断電するとLED指示灯が消灯し、車両バッテリーの電圧が回復すると、自動で給電を再開してLED指示灯が点灯します。

項目：



設定 1：12.4Vまたは24.8V 以下で断電、12.7Vまたは25.2V以上で再開。  
(スイッチ1がOFF、スイッチ2がOFF)



設定 2：12.2Vまたは24.4V以下で断電、12.5Vまたは24.8V以上で再開。  
(スイッチ1がOFF、スイッチ2がON)




設定 3：12.0Vまたは24.0V以下で断電、12.3Vまたは24.4V以上で再開。  
(スイッチ1がON、スイッチ2がOFF)





設定 4：11.8Vまたは23.6V以下で断電、12.1Vまたは24.0V以上で再開。  
(スイッチ1がON、スイッチ2がON)


- **タイマー**：本体の2つのスイッチで給電時間を設定します。設定した時間に達すると車両への給電を自動で停止し、LED指示灯が消灯します。ACC信号またはエンジン始動を感知するとタイマーはリセットされて再開します。エンジンの始動と停止のたびにタイマーはリセットされます。

項目：

 設定 1：電源を切断しない。（スイッチ3がOFF、スイッチ4がOFF）

 設定 2：6時間後に断電。（スイッチ3がOFF、スイッチ4がON）

 設定 3：12時間後に断電。（スイッチ3がON、スイッチ4がOFF）

 設定 4：24時間後に断電。（スイッチ3がON、スイッチ4がON）

## 保証について

弊社はメンテナンス、修理、交換サービスを提供いたします。購入証明としてレシートまたは注文書は大切に保管してください。

### 1年間の保証ポリシー

Cansonicは弊社製品に対して保証を提供いたします。説明書の指示に従って製品をご使用ください。保証期間は製品購入日から1年間です。保証の詳細については以下をご覧ください。

<https://cansonic.com/pages/warranty-japan>

## 問題があれば以下までご連絡ください

Facebook公式ページ：**CANSONIC JP** 


メール：[service\\_jp@cansonic.com](mailto:service_jp@cansonic.com)


お客様にご満足いただくため、**すみやかに対応させていただきます**：)

ご連絡方法または情報をお知らせください。

24時間以内にご連絡いたします。



 Twitter : @cansonic\_jp

 Instagram : @cansonic\_jp

 Facebook : Cansonic JP

 YouTube : Cansonic USA

 Official : <https://cansonic.com/>